

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	焼津市 (22212)
地域名 (地域内農業集落名)	大富地区 (大富第1支部、大富第2支部、大富第3支部、大富第4支部、大富第5支部、大富第6支部、大富第7支部、大富第8支部、大富第9支部、大富第10支部、大富第11支部、大富第12支部、大富第13支部、大富第14支部、大富第15支部、大富第16支部)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	316.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	227.4 ha
② 田の面積	212.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	14.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	68.2 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	58.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	4.6 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

・当地区は、圃場整備が行われたものの、農地の1区画の圃場が小さく、生産性や収益性が課題となっている。 ・当地区では水稻と大麦を組み合わせた土地利用型作物や露地野菜、施設園芸などが栽培されている。 ・今後は、農家の高齢化とともに経営規模の縮小や離農農家が出てきており、農地の荒廃化や農業施設などの維持管理に支障が出てくると考えられる。 ・また、施設園芸農家の規模縮小が進み、後継者が確保されない限りは廃業農家が増え、今後は空きの温室施設が増えてくると考えられる。 ・大井川用水の下流にあるため、用水の使用について今後は地域をこえた連携の検討が必要となる。 ・多面的機能支払い交付金を活用し本中根美農里会が、地域の草刈りや泥上げを行い、用水路等施設の保全に努めている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・施設園芸については、産地形成を維持し農業用施設が有効に継承されるよう地域ぐるみで新規就農者の育成・受入れを進める。 ・水田については、農地を大区画化するために、畦畔除去のための簡易的な圃場整備(客土など)を検討する。地域の中心となる経営体のうち、土地利用型で規模拡大を目指す農業者への農地の利用集積を促進する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・ 水稻を基幹作物として大麦等を組み合わせた土地利用型作物による経営や、施設野菜、施設花卉などを組み合わせた複合経営、水田の裏作としてレタス露地栽培等について、今後も、これらの作物振興のために優良農地の保全・確保を図るとともに、認定農業者等への農地の集積・集約化を積極的に促進し有効利用を図っていく。 ・ 生産者の顔が見える地産地消の展開により、市内の直売所やファーマーズマーケットが地域住民に浸透して新たな販路が確保されている。今後は、生産地と消費地が近接している強みを活かし、小規模販売農家を中心とした露地野菜の輪作による少量多品目生産を振興し、農地の有効利用を推進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	21.9	%	将来の目標とする集積率 60.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・ 集落内の耕作状況について、定期的に情報共有していく機会を設けて、効率的かつ効果的な耕作ができるように集団化（集約化）を推進する。 ・ 認定農業者等に対する農地の集積・集約化を加速させる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・ 農地が面的にまとまりのある形で権利設定されるよう、農地中間管理事業等を推進する。また、農用地利用現況図等の作成及び提供を行うことなどで、担い手間における話し合いを促し、農地の交換等を含めた農地の集団化を促進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・ 新たに貸出しを希望する農地については農地中間管理機構を活用して利用権設定をしていくことで、再配分による農地交換などをしやすくしていく。具体的には、規模縮小や離農を検討している農地情報、現在の担い手や新規就農希望者の情報を中間管理機構に集め、耕作できない農地となる前に中間管理機構を通じて活用方針を決めていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・ 担い手への集積集約化が進むエリアについては補助金等を活用し、施設改修や農地の大区画化などの取組ができるよう検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・ 狭小・不整形など、条件の悪い農地についても耕作が継続されるように半農半Xや定年退職後の就農者の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・ 民間事業者が実施する農業支援サービス（畦畔等の草刈りサービス、ドローンによる防除サービス等）を活用して、農業者の負担の分散化を図る。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】	
・ 自然環境の保全に資する生産方式の導入に取り組む。 ・ 集約化したほ場に対し、作業の効率化を目指しスマート農機の導入を促進する。	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後					
		経営作目等	経営面積	作業受託面積		(目標年度:令和16年度)					
				経営作目等	経営面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考	
				ha		ha			ha		
	別紙のとおり			ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
				ha		ha			ha		
計	ou		68.2	ha		ha		68.2	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	(有)めぐみ自動車販売	草刈り・防除	水稻等
	(株)アースグリーンファーム	草刈り 等	

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

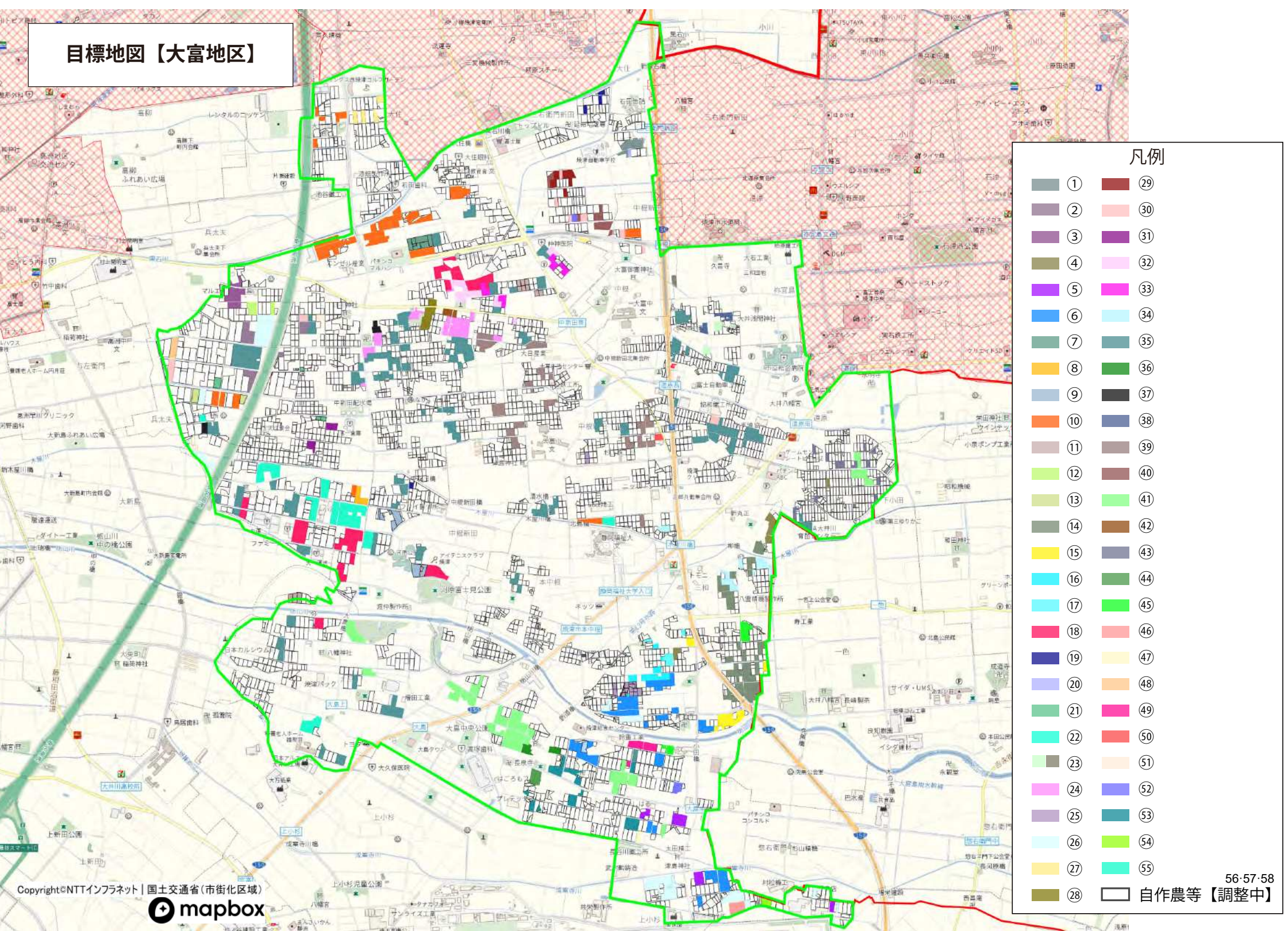
農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		複合経営	0.42 ha	ha	複合経営	0.42 ha	ha	1	
2	認農		施設野菜	1.05 ha	ha	施設野菜	1.05 ha	ha	2	
3	利用者		稲作	0.75 ha	ha	稲作	0.75 ha	ha	3	
4	認農		露地野菜	0.59 ha	ha	露地野菜	0.59 ha	ha	4	
5	認農		稲作	0.76 ha	ha	稲作	0.76 ha	ha	5	
6	認農		複合経営	3.75 ha	ha	複合経営	3.75 ha	ha	6	
7	認農		露地野菜	0.62 ha	ha	露地野菜	0.62 ha	ha	7	
8	認農		露地野菜	0.25 ha	ha	露地野菜	0.25 ha	ha	8	
9	利用者		稲作	0.70 ha	ha	稲作	0.70 ha	ha	9	
10	認農		露地野菜	4.79 ha	ha	露地野菜	4.79 ha	ha	10	
11	認農		露地野菜	0.66 ha	ha	露地野菜	0.66 ha	ha	11	
12	利用者		施設野菜	0.33 ha	ha	施設野菜	0.33 ha	ha	12	
13	認就		露地野菜	0.30 ha	ha	露地野菜	0.30 ha	ha	13	
14	利用者		稲作	3.21 ha	ha	稲作	3.21 ha	ha	14	
15	利用者		露地野菜	0.81 ha	ha	露地野菜	0.81 ha	ha	15	
16	利用者		稲作	0.59 ha	ha	稲作	0.59 ha	ha	16	
17	利用者		稲作	0.31 ha	ha	稲作	0.31 ha	ha	17	
18	認農		稲作	4.02 ha	ha	稲作	4.02 ha	ha	18	
19	利用者		稲作	0.20 ha	ha	稲作	0.20 ha	ha	19	
20	利用者		複合経営	0.05 ha	ha	複合経営	0.05 ha	ha	20	
21	利用者		稲作	0.27 ha	ha	稲作	0.27 ha	ha	21	
22	利用者		稲作	0.08 ha	ha	稲作	0.08 ha	ha	22	
23	利用者		稲作	0.28 ha	ha	稲作	0.28 ha	ha	23	
24	認農		施設野菜	1.70 ha	ha	施設野菜	1.70 ha	ha	24	
25	利用者		施設野菜	0.65 ha	ha	施設野菜	0.65 ha	ha	25	
26	認農		稲作	3.71 ha	ha	稲作	3.71 ha	ha	26	
27	利用者		複合経営	0.47 ha	ha	複合経営	0.47 ha	ha	27	
28	認農		複合経営	0.51 ha	ha	複合経営	0.51 ha	ha	28	
29	利用者		稲作	0.51 ha	ha	稲作	0.51 ha	ha	29	
30	認農		複合経営	0.95 ha	ha	複合経営	0.95 ha	ha	30	
31	利用者		複合経営	0.29 ha	ha	複合経営	0.29 ha	ha	31	
32	利用者		稲作	0.99 ha	ha	稲作	0.99 ha	ha	32	
33	利用者		複合経営	0.63 ha	ha	複合経営	0.63 ha	ha	33	
34	認農		施設野菜	0.94 ha	ha	施設野菜	0.94 ha	ha	34	
35	認農		稲作	14.36 ha	ha	稲作	14.36 ha	ha	35	
36	利用者		稲作	0.29 ha	ha	稲作	0.29 ha	ha	36	
37	認農		稲作	0.25 ha	ha	稲作	0.25 ha	ha	37	
38	利用者		稲作	0.30 ha	ha	稲作	0.30 ha	ha	38	
39	認農		複合経営	2.83 ha	ha	複合経営	2.83 ha	ha	39	

40	利用者		稲作	0.64 ha	ha	稲作	0.64 ha	ha	40	
41	認農		稲作	5.05 ha	ha	稲作	5.05 ha	ha	41	
42	利用者		露地野菜	0.18 ha	ha	露地野菜	0.18 ha	ha	42	
43	認農		花き・花木	0.74 ha	ha	花き・花木	0.74 ha	ha	43	
44	利用者		稲作	0.30 ha	ha	稲作	0.30 ha	ha	44	
45	認農		稲作	0.50 ha	ha	稲作	0.50 ha	ha	45	
46	認農		複合経営	0.33 ha	ha	複合経営	0.33 ha	ha	46	
47	利用者		稲作	0.10 ha	ha	稲作	0.10 ha	ha	47	
48	認農		稲作	0.28 ha	ha	稲作	0.28 ha	ha	48	
49	認農		複合経営	0.44 ha	ha	複合経営	0.44 ha	ha	49	
50	認農		複合経営	0.10 ha	ha	複合経営	0.10 ha	ha	50	
51	認農		複合経営	0.11 ha	ha	複合経営	0.11 ha	ha	51	
52	利用者		稲作	0.27 ha	ha	稲作	0.27 ha	ha	52	
53	利用者		稲作	1.31 ha	ha	稲作	1.31 ha	ha	53	
54	認農		稲作	0.18 ha	ha	稲作	0.18 ha	ha	54	
55	認農		稲作	3.45 ha	ha	稲作	3.45 ha	ha	55	
56	認農		複合経営	ha	ha	複合経営	ha	ha	56	今後調整
57	認農		施設野菜	ha	ha	施設野菜	ha	ha	57	今後調整
58	認農		稲作	ha	ha	稲作	ha	ha	58	今後調整
59				ha	ha		ha	ha		

目標地図【大富地区】



凡例

- | | |
|---|----|
| ① | ②9 |
| ② | ③0 |
| ③ | ③1 |
| ④ | ③2 |
| ⑤ | ③3 |
| ⑥ | ③4 |
| ⑦ | ③5 |
| ⑧ | ③6 |
| ⑨ | ③7 |
| ⑩ | ③8 |
| ⑪ | ③9 |
| ⑫ | ④0 |
| ⑬ | ④1 |
| ⑭ | ④2 |
| ⑮ | ④3 |
| ⑯ | ④4 |
| ⑰ | ④5 |
| ⑱ | ④6 |
| ⑲ | ④7 |
| ⑳ | ④8 |
| ㉑ | ④9 |
| ㉒ | ⑤0 |
| ㉓ | ⑤1 |
| ㉔ | ⑤2 |
| ㉕ | ⑤3 |
| ㉖ | ⑤4 |
| ㉗ | ⑤5 |
| ㉘ | |
- 自作農等【調整中】